

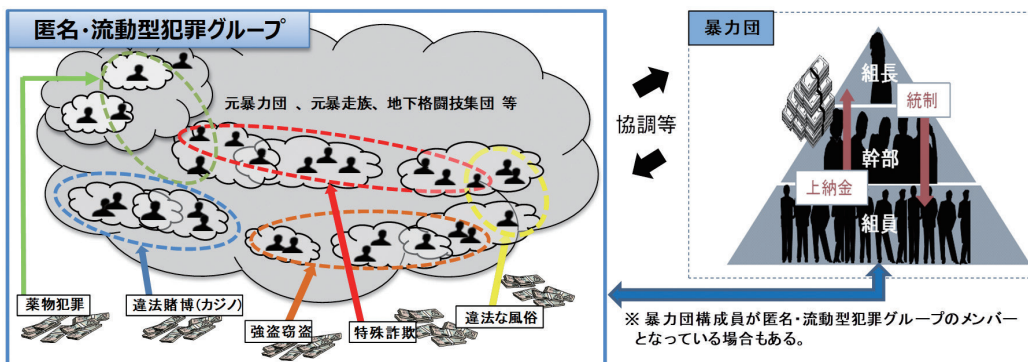


匿名・流動型犯罪グループとは？

匿名・流動型犯罪グループの特徴

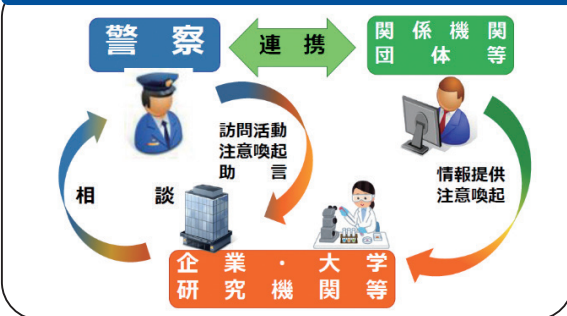
匿名・流動型犯罪グループは、SNSを通じるなどした緩やかな結び付きで離合集散を繰り返すなど、そのつながりが流動的であり、また、匿名性の高い通信手段等を活用しながら役割を細分化して犯罪を執行したり、特殊詐欺や強盗等の違法な資金獲得活動によって蓄えた資金を基に、更なる違法活動や風俗営業等の事業活動に進出したりするなど、その活動実態を匿名化・秘匿化するという状況がみられます。

また、匿名・流動型犯罪グループの中には、資金の一部を暴力団に上納するなど、暴力団と関係を持つ実態も認められるほか、暴力団構成員が匿名・流動型犯罪グループと共謀して犯罪を行っている事例もあり、このような集団の中には、暴力団と匿名・流動型犯罪グループとの結節点の役割を果たす者が存在するとみられます。



技術情報等の流出防止に向けた取組

産学官連携による技術情報等の流出防止対策



埼玉県警察では、技術情報等の流出防止に向けた取組として、技術情報等を扱う企業や研究機関に対し、

- ・ 検挙事例に基づく具体的な手口
 - ・ 技術流出防止対策
- に関する情報を提供する、アウトリーチ活動を強化しています。

[パンフレット・動画] 紹介

〈パンフレット〉



〈動画〉



警察庁 経済安全保障

で検索！

アウトリーチ講演状況

